

今週のお祈り 降臨節第2主日特徴

いつく ふか かみ く あらた の すく
慈しみ深い神よ、あなたは悔い改めを宣べ、救
みち そな よげんしゃ つか
いの道を備えるため、預言者たちを遣わされまし
た。その警告を心に留め、罪を捨てる恵みをわたし
あた あがな ぬし らいりん よろこ
たちに与え、贖い主イエス・キリストの来臨を、喜
びをもって迎えることができますように、主イエ
ス・キリストによってお願ひいたします。アーメン



号外 279

日本聖公会 東京教区
聖バウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

発行日
2025年
12月7日

さむ ひ つづけ たいじょう こうりんせつ はい きょううかい こうたん ま のぞ じゅんび
寒い日が続いています。体調はいかがですか？ 降臨節に入り、教会ではイエスさまのご降誕を待ち望む準備
つづけ にちううがつこう せいしき れんしゅう はじ ようこ むか
を続け、日曜学校でも聖劇＆ベルの練習が始まりました。喜びをもってクリスマスを迎えられますように！

はアブラハムだ』などと思つてもみる
な。言つておくが、神はこんな石ころ
からでも、アブラハムの子たちを造り
だ
出すことがおできになる。10 爪はすで
に木の根元に置かれている。良い実を
むす
結ばない木はみな、切り倒されて火に
な
投げ込まれる。11 私は、悔い改めに
わたくし
導くために、あなたがたに水で洗礼
みちび
(バプテスマ)を授けているが、私の後
さす
から来る人は、私より力のある方で、
みす
わたし
かた
ねう
わたし
かた
ちから
わたし
かた
はさまの
ぬ
わたし
かた
せいれい
ひ
もない。その方は、聖靈と火であなた

今週の聖書 マタイによる福音書 3:1～12

1 その頃、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒れ野で宣べ伝えて、2 言つた。「悔い改めよ。天の国は近づいた。」3 預言者イザヤによつて、／「荒れ野で叫ぶ者の声がする。／『主の道を備えよ／その道筋をまつすぐにせよ』」と言われたのは、この人のことである。4 ヨハネは、らくだの毛の衣を着、腰に革の帯を締め、ばつたと野蜜を食べ物としていた。5 すると、エルサレムとユダヤ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一帯から、人々がヨハネのもとに来て、6 罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼(バプテスマ)を受けた。7 ヨハネは、ファリサイ派やサドカイ派の人々が大勢、洗礼(バプテスマ)を受けに来たのを見て、こう言つた。「毒蛇の子らよ、差し迫つた神の怒りを免れると、誰が教えたのか。8 それなら、悔い改めにふさわしい実を結べ。9 『我々の父



せいしょ 聖書からのメッセージ

しつじ りん ぶんけん
執事 林 汶慶

ヨハネがみんなにこう言った。「心をあらためなさい。神さまの国が近づいている。」これは「イエスさまをお迎えする準備をしよう！」というメッセージだった。でも、その準備というのは、お部屋をきれいにしたり、プレゼントを買ったりすることではなく、自分の“心”をきれいにすることだ。

今まで、イエスさまを信じなかった自分、イエスさまの話はなしを聞かなかつた自分、イエスさまの教えおしに従したがわなかつた自分がいたなら、「イエスさま、ごめんなさい」と心こころから言つてみてください。すると、イエスさまは、みんなの心こころの中にあるゴミやよごれをそつと取り除のぞいてください。そして、本当に神さまの子どもとして生きられる、きれいでやさしい心こころにしてください。イエスさまは、みんなの心こころに来るのをいつも楽しみに待つてゐる。

がたに洗礼(バプテスマ)をお受けになる。
は箕がある。そして、麦打ち場を掃き清め、麦は倉に納
めて、殻を消えない火で焼き尽くされる。」